

留学先国名 : カナダ

留学先学校名 : Huntsville High School

留学期間 : 平成28年1月29日 ~ 29年1月22日

私が1年間留学した国はカナダで、トロントから北に200kmぐらい離れた田舎町でした。到着した1月は気温がマイナス10度ぐらいで、あたり一面雪景色でした。冬の間は、学校も休みになることが多く、外に出られない日が結構ありました。外は非常に寒いですが、家の中は暖かいので、みんな薄着で過ごしています。

とりあえず出発の時は、最低限の服と身の回りの物だけを持って行きました。すぐに必要でない物は、日本から後で郵便局の国際小包で送ってもらいました。送り先と重さによって料金が違いますので、荷物が重くなれば、かなり料金が高くなります。航空便は速いですが、料金が高いです。船便は安めですが、日数がかかりかかります(2~3ヶ月)。SAL便という、船便よりも早く、航空便よりも安い、エコノミー航空便というサービスがありますので、おすすめです。また、海外の大きな都市部ならば、対応している宅配便もありますので、よく調べて選んで下さい。

ホームステイした当初は、思った以上に英語が理解できず大変不安になりましたが、ホームステイ先の家族に親切にして頂いたので、なんとかがんばることが出来ました。

マザーもファーザーも親切で、シスターやブラザーとも仲良く過ごすことが出来て、学校にもだんだん慣れていく内に、英語もだんだんわかるようになっていきました。

最初は英語が聞き取れずドキドキして、1年間ここで暮らしていけるのかな?と不安な気持ちになりましたが、いざ住んでみると、耳も英語に慣れてきて何とかなるものだなと思いました。

高校では、毎朝朝食を無料で提供してくれていたのので、朝食は学校で食べていました。

先生方も親切で、友達も徐々に出来て、楽しいスクールライフを送れました。授業は、当然全部英語ですので、難しいところもありましたが、数学はやさしい内容だったので、大丈夫でした。体育はゴルフがあったり、キックボクシングがあったりと、バラエティに富んでいて、面白かったです。特にゴルフは、小さい時から祖父と打ちっぱなしによく行って行っていたので、上手だと褒められました。授業には、自分で選択する科目があり、私は料理の授業を選びました。日本にいる時は、ほとんど料理をしたことがありませんでしたが、この授業で様々な料理やお菓子作りを体験して、少しですが料理が出来るようになりました。ホームステイ先でも、時々夕食を作ったり、マザーの手伝いをしたりするようになりました。

又、留学後半に音楽の授業も選択しました。私はクラリネットを演奏することになりました。笛はリコーダしか吹いたことがなく、クラリネットを演奏したことは、もちろんありません。初めての挑戦でしたが、とても楽しい授業でした。

その他にも楽しいイベントや旅行がたくさんありました。スキーに連れて行ってもらったり、フロリダへの家族旅行にも連れて行ってもらったりしました。

留学を手配してくれている旅行会社のオプションツアーで、ニューヨーク観光に行った時は、ブロードウェイでミュージカルを観たり、ヤンキースの試合を観戦したりして、本当に楽しくて良い思い出になりました。

夏休みは長くて2ヶ月近くあります。私は1ヶ月間バンクーバーの英語学校に行きました。その1ヶ月は別の家に短期のホームステイをしました。そのホームステイ先は、中華系のお宅でしたので、ご飯もおいしかったです。普段は、オンタリオ州の田舎町に住んでいますが、バンクーバーはカナダきっての大都会ですので、ショッピングや街の散策ができるので、環境が大きく変わって楽しかったです。住んでいる町ではヘアカットもなかなか出来ませんので、バンクーバーに来ていた間に、ヘアサロンに行きました。場所にもよりますが、海外では髪を切るのもままなりませんでした。

カナダは、カード社会なので、どこのお店でも支払いはカードで支払えます。私は高校生ですので、まだクレジットカードは所持できません。そのかわりにVISAのデビットカードを事前に銀行で作って持って行きましたので、現地では大変重宝しました。銀行口座に残高があれば、クレジットカードと同じように、そのデビットカードで支払いが出来ます。現金（カナダドル）も多少持って行きましたが、留学中はほとんど現金を使う必要がありませんでした。

出発前には、かかりつけのお医者さんや歯医者さん、眼科などに行き、自身の健康チェックをしておいた方が良いと思います。私は、留学中に病気にはならなかったのが良かったのですが、海外で病気になっていたらと思うと怖くてゾッとします。万が一のことを考えて、大変高額ですが留学中の旅行傷害保険には加入しておいたほうが安心だと思います。

カナダの人の暮らしは、日本人と比べて非常に質素ですので、のんびりとして1日が長く感じられます。田舎だとお店も少なく、娯楽もあまりありませんので、暇な時間が多々ありました。今思えばその空いた時間にもっと英語の勉強をしておけば良かったと思いました。これから留学に行かれる方は、私の反省を参考にして、計画的に勉強するように心がけて下さい。

私の今後の希望は、語学系の大学に進学し、今回の留学で得た英語の感覚を磨いて、スキルをさらに向上させていき、東京オリンピックをひかえて国際化がさらに進む日本社会で、活躍できるような役に立つ人間になりたいと思っています。